

広報

おい

題字 作家 水上 勉

心を合わせて町を守る

消防出初式
(関連記事 8 ページ)

2

Feb. 2013
No.82



おおい町長
時岡 忍

さらに魅力ある町づくりに取り組みます

行政 Administration

新年明けましておめでとうござ
います。

町民の皆さま方には、ご家族お
そろいで、希望に満ちた輝かしい
新春をお迎えのことと、心からお
慶びを申し上げます。

昨年は、国内の原子力発電所す
べてが停止するという状況の中、
六月一四日に、再起動容認の判断
をさせていただきました折には、
皆さま方のご理解を賜りましたこ
とを、今一度、厚くお礼申し上げ
るとともに、新聞やテレビなどで
連日報道され、町民の皆さま方に
も多大なご迷惑をおかけしました
ことにつきまして、あらためてお
詫び申し上げます。

おかげさまで、極めて深刻な夏
の電力需給の状況が見通されてい
た中、計画停電が行われず、無事
に乗り切れたことにつきましては、
皆さま方の節電への取り組みによ
るものであると同時に、大飯発電
所三、四号機が再起動しましたこと
も大きな成果であったと認識して
おり、ご理解を賜りました皆さま
に感謝しているところであります。
さて、本町のまちづくりは、「住
む人に豊かさを、訪れる人に感動を」

をテーマに進めております。昨年
に引き続き、全町の山際に金網柵
を設置する有害鳥獣被害防止対策
の実施や、スポーツ、レクリエー
ションを通じた、人、地域の交流
を広げるための施設として取り組
んでおりますみどりの広場整備事
業を着実に実施するとともに、原
子力発電所立地の集大成と位置づ
け、うみんぴあ大飯内で進めてお
ります賑わい創出施設整備事業に
つきましては、本年三月中の完成、
六月ごろの開業を目指しておりま
して、現在開業に向けての準備を
進めているところでございます。
町民の皆さまが本施設を有効に活
用していただくことで、所得の向
上や生きがいづくり等につなげて
いただけるものと期待しているこ
ろでございます。

次に、防災対策についてござ
います。現在の地域防災計画につ
きまして、国の防災基本計画の修正
や、県による津波シミュレーション、
原子力規制委員会が示した原子力災
害対策指針など、さまざまな資料を
参考にしながら、より実効性の高い
計画にしたいと考えております。
また、台風や豪雨時において、佐

分利川等の状況を的確に把握するた
め、水位監視カメラを設置し、速や
かに避難等の判断ができるようにす
るためのシステムを整備中で、今年
度中に完成する予定であります。

一方、総合計画におきまして、
交流人口から定住人口転換の時期に
入ってまいりますことから、その主
要施策となります住宅対策につきま
しても、大島南浦地区と名田庄三重
地区において住宅用地造成事業を着
実に進め、町に住居を構えたいとい
う方々のご希望に応えてまいりたい
と考えております。

今日、地方にとりまして非常に
厳しい時代ではありますが、町の
総合計画に基づく「中期振興事業
実施計画」の具現化に向け、各種
施策を展開し、さらに魅力ある町
づくりに渾身の努力を傾注し、精
一杯取り組んでまいりたいと決意
を新たにしているところでござい
ますので、今後ともなお一層のご
指導とご鞭撻を賜りますよう、心
からお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、皆さま方
の今年一年のご健勝、ご多幸を心
よりお祈り申し上げます。年頭の
ご挨拶といたします。



内外に信頼される議会へ

おおい町議会議長
中塚 寛

Assembly 議会

新年明けましておめでとうござ
います。

町民の皆さまにおかれましては、
ご家族おそろいで、お健やかに、
新春をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

昨年を振り返ってみますと、お
おい町の根幹をなす重要な柱の一
つである原子力政策にかかわる激
動の一年でありました。

全国すべての原子力発電所が停
止する中、大飯原子力発電所三、四
号機が再起動議論の対象となり、政
府判断として、地元同意が求められ
たことから、町長の要請を受け、町
議会として、関連議論と町民意見の
集約を行い、再起動同意判断をいた
しました。

一連の議論は、科学的根拠に乏
しい一律的不安感に起因する全国
からの抗議が殺到する状況のもと、
安全性の確認と安全性に上限を設
けず継続的に追及する政府の姿勢、
および原子力発電の必要性につい
て理解し、地域住民の意見集約に
加え、電力消費地に及ぼす影響な
ど、町議会の範疇を超えた多くの
議論によって導き出した結果であ
りました。

また、世相に目を転じますと、
世界的経済不況の中で、日本が
いまだかつて経験したことのない
難問の山積する時代に突入り
ました。この困難な時代を
切り開くためには、個々人の持
てる能力と知恵と技術を活かし
たそれぞれの分野における公共
心の発揚と活動こそ重要である
と認識しています。

このような意味から、町の重
要なもう一方の柱は、すべての
住民が行政や原子力への依存か
ら協働して自立し、町の活性化
のために知恵と力を結集してい
ただく意識の醸成だと言えます。
頼るべきは頼り、同時に、支え
るべきは支え、自立すべきは自
立する意識の高揚と活動の広が
りをもって、町を活性化するこ
とが大切です。

その足掛かりとして、うみん
びあ大飯において、賑わい創出
施設の建設が行われ、本年六月
のオーブンが予定されています。
多くの皆さまの参画を得て、実
り多い事業となるよう議会とし
てもその進捗と運営を注視して
まいります。

おおい町議会は、町の意思決
定機関として、町民の皆さまの
声に耳を傾けながら、前例踏襲
主義や過去肯定に縛られること
なく、真に必要なかつ価値のある
政策を見極め、内外に信頼され
る議会として、より一層充実し
た活動に誠心誠意取り組む所存
であります。

本年もどうかおおい町議会に
対しまして旧に倍するご高配を
賜りますよう、心よりお願い申
上げます。

結びに、本年が、町民の皆さま
お一人お一人にとりまして実り多
き一年となりますことを心よりご
祈念申し上げます、新年のご挨拶とい
たします。



平成25年
年頭のごあいさつ

平成24年度
上半期の

財政状況を公表します

町の財政運営の状況を町民の皆さんに知っていただくために、
平成24年9月30日現在の予算の執行状況等をお知らせします。

問 総務課 ☎ 77・1111

●一般会計

※ 予算額は9月補正後の金額です。

予算額および収入・支出済額には、前年度からの繰越額を含んでいます。

歳入			
区分	予算額	収入済額	執行率
町税	3,808,028千円	1,942,134千円	51.0%
地方譲与税等	185,792千円	82,085千円	44.2%
地方交付税	1,260,281千円	880,763千円	69.9%
国庫支出金	2,831,245千円	133,885千円	4.7%
県支出金	1,994,749千円	327,819千円	16.4%
財産収入	275,018千円	238,509千円	86.7%
繰入金	688,585千円	1,686千円	0.2%
繰越金	339,066千円	339,067千円	100.0%
諸収入	277,882千円	40,578千円	14.6%
町債	0千円	0千円	0.0%
その他	112,011千円	48,907千円	43.7%
合計	11,772,657千円	4,035,433千円	34.3%

歳出			
区分	予算額	支出済額	執行率
議会費	113,191千円	57,802千円	51.1%
総務費	1,564,743千円	690,618千円	44.1%
民生費	1,701,164千円	567,260千円	33.4%
衛生費	1,194,822千円	179,842千円	15.1%
農林水産業費	2,796,657千円	487,289千円	17.4%
商工費	1,003,063千円	272,684千円	27.2%
土木費	1,004,071千円	106,815千円	10.6%
消防費	298,734千円	179,241千円	60.0%
教育費	1,621,511千円	513,279千円	31.7%
公債費	386,826千円	153,981千円	39.8%
その他	87,875千円	49,600千円	56.4%
合計	11,772,657千円	3,258,411千円	27.7%

●特別会計

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
後期高齢者医療事業	89,538千円	31,802千円	35.5%	21,114千円	23.6%
国民健康保険事業	832,759千円	262,476千円	31.5%	331,676千円	39.8%
国民健康保険診療事業	95,817千円	30,578千円	31.9%	36,500千円	38.1%
介護保険事業	813,484千円	288,303千円	35.4%	315,691千円	38.8%
介護サービス事業	4,608千円	1,090千円	23.7%	1,233千円	26.8%
簡易水道事業	537,603千円	59,795千円	11.1%	154,510千円	28.7%
農業集落排水事業	343,496千円	40,148千円	11.7%	122,940千円	35.8%
特定環境保全公共下水道事業	120,395千円	7,865千円	6.5%	47,000千円	39.0%
合計	2,837,700千円	722,057千円	25.5%	1,030,664千円	36.3%

●町財産と町債の状況

町財産の現在高

土地	429万3028.84㎡	
建物	13万2831.60㎡	
有価証券	1,270,100千円	
出資による権利	94,746千円	
基金	財政調整基金	4,772,102千円
	減債基金	2,400,627千円
	土地開発基金	500,000千円
	その他特定目的基金	7,839,692千円
計	15,512,421千円	

町債（借金）の現在高

一般会計	3,795,975千円
特別会計	2,589,289千円
合計	6,385,264千円

※表示金額は単位未満四捨五入

町民1人あたりに換算すると！？

1人あたりの町税負担額
(一般会計のみ)

43万2,288円

1人あたりに使われるお金
(一般会計のみ)

133万6,435円

1人あたりの財産額

176万974円

1人あたりの町債残高

72万4,857円

※平成24年9月30日現在の人口8,809人から算出



人事行政の運営等の 状況を公表します

問 総務課 ☎ 77・1111

■人件費（平成23年度地方財政状況調査（普通会計）） （人口は平成24年3月31日現在）

区分	23年度
住民基本台帳人口	8,719人
歳出額（A）	106億6,502万円
人件費（B）	14億3,436万円
人件費率（B/A）	13.4%
22年度（参考）	11.9%

※事業費支弁にかかる職員分を含む。

■職員給与費（平成23年度地方財政状況調査（普通会計））

区分	人数・金額
職員数（A）	175人
給料	5億9,265万円
職員手当	7,222万円
期末・勤勉手当	2億1,238万円
計（B）	8億7,725万円
1人当たり給与費（B/A）	501万円

※特別職および公営企業等会計部門を除く。

■ラスパイレース指数

区分	ラスパイレース指数
平成21年度	89.3
平成22年度	90.1
平成23年度	91.1

■初任給（平成24年4月1日現在）

区分	大学卒	高校卒
一般行政職	161,600円	140,100円
技能労務職	—	125,400円

■学歴・経験年数別平均給料月額 （平成24年4月1日現在）

経験年数	大学卒	高校卒
10年	233,360円	204,550円
15年	283,520円	266,440円
20年	308,217円	278,300円

■平均給料月額および平均給与月額・平均年齢 （平成24年4月1日現在）

区分	一般行政職
平均給料月額	296,600円
平均給与月額	341,100円
平均年齢	41.6歳

※給与月額、給料月額に職員手当の額を加えたものです。

■期末・勤勉手当（平成23年度支給割合）

区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	0.7月分
12月期	1.35月分	0.65月分
計	2.6月分	1.35月分

■職員手当（平成24年4月1日現在）

区分	内容
扶養手当（月額）	配偶者 13,000円
	配偶者以外1人目 6,500円 （配偶者がいない場合は11,000円）
	“ 2人目以降 6,500円 ※満15歳年度初めから満22歳年度末までの子 1人につき5,000円を加算
住居手当（月額）	借家12,000円を超える家賃の額に応じ 最高27,000円
通勤手当（月額）	通勤距離2km以上で距離に応じて 2,000円から24,500円 （自動車等を使用する場合）
宿日直手当（1回）	4,200円
管理職手当（月額）	・課長級 39,700円～51,900円
	・課長補佐級 22,200円～31,700円

■特別職の報酬等（平成24年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当月数
町長	850,000円	平成23年度支給 割合3.1月分
副町長	670,000円	
教育長	560,000円	
議長	300,000円	
副議長	245,000円	
議員	235,000円	

※期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。
※上記の公表金額は、税や各種保険料等を差し引く前の金額で、いわゆる
手取り金額ではありません。

■部門別職員数（平成24年4月1日現在）

区分	職員数		対前年増減数	
	平成23年度	平成24年度		
一般行政	議会	3	3	—
	総務	50	46	△4
	税務	7	7	—
	民生	29	29	—
	衛生	11	10	△1
	労働	0	0	—
	農林水産	20	20	—
	商工	8	8	—
	土木	8	7	△1
	小計	136	130	△6
特別行政	教育	40	37	△3
	消防	0	0	—
公営企業	小計	40	37	△3
	病院	5	6	1
	水道	2	2	—
	下水道	4	3	△1
	その他	7	8	1
小計	18	19	1	
合計	194	186	△8	

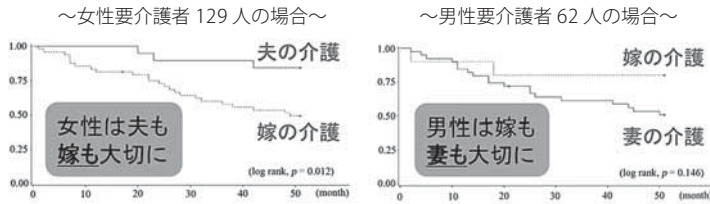
※条例に定められている職員定数は220人

■年次別職員数（平成24年4月1日現在）

区分	職員数	対前年増減数
平成21年度	200人	—
平成22年度	195人	△5
平成23年度	194人	△1
平成24年度	186人	△8

※その他の詳細な項目については、町のHPで公表しています。

■要介護者 191 人を 51 ヶ月追跡調査 生存曲線



出典：Nishi et al.BMC Geriatrics 2010,10:61

地域のカルテ



名田庄診療所長 中村伸一

介護の人生のレミニーな関係 誰が誰を介護するかで寿命は変わる

病に倒れ、介護が必要になつたなら、あなたは誰に介護されたいでしょうか？

実は、誰が誰を介護するかで、人の寿命は変わります。

ハーバード大学公衆衛生大学院の西見弘氏が、日本人の要介護者191人を2001年12月から51ヶ月の長期にわたり調査した研究があります。

女性要介護者の場合、夫が介護した方が、息子の嫁が介護するよりも長生きできるのです。

つまり、夫による妻の介護ってそう悪くない。いやいや実はなかなか良かったんですね。逆に、男性が介護にエネルギーを注ぎ込みすぎると、先月号で紹介した「仲のよい老夫婦症候群」に陥ってしまうのでしょうか。

女性の場合、自分に介護が必要になったときのために普段からやるべきことは何でしょうか？

長生きさせてくれるであろう夫を大切にすること、早死にさせられないように嫁をもっと大事にすることですね。

さて、それでは男性要介護者の場合は、どうでしょうか？
すると、今度は逆なのです。息子の嫁が介護した方が、妻が介護するよりも長生きできるのです。

ということは、男性の場合、今からできることは、長生きさせてくれるであろう嫁を大切にすること、早死にさせられるといけないので、妻をもっと大事にすることでしょうか。

「自分は倒れても、お前たちの世話にはならん」と粋がるお年寄りを少なからず見かけます。元気な今だから言える台詞なんですよ。倒れたら、子供さんたちが放っておくはずがないのに。

また、夫婦二人のうち、どちらが先に倒れるか、どちらが介護される側になるかは、結局はそのときが来るまで分かりません。倒れてから、慌てて関係を良くしようとしても、それはかなり無理がありますよね。

長年、要介護者・介護者関係を見ていて分かるのは、倒れる前の人間関係がそのまま介護に反映されるといことです。

夫婦のどちらが先に倒れるにしても、誰に介護されるにしても、普段からの人間関係を良好に保つことこそが、倒れた後の介護に対する一番の予防であり、最高の保険であるような気がします。

こころ

なごみ診療所



「慢性的な腰の痛み」を和らげるには...

年齢が高くなるにつれて、腰の痛みを訴える方が増えています。腰痛の発症後、急性期の激しい痛みが治まってくると、やがてじわじわと感ずる鈍痛に変わり、慢性期に入ります。



理学療法士 鳥羽 伸良

★温めると血流が良くなり痛みが緩和

慢性期の痛みを和らげるには、温めると効果的です。ぬるま湯でゆっくり入浴したり、外出時は、使い捨てカイロなどで腰を温めましょう。血流や、酸素・栄養の循環が良くなり、疲労物質が排除されます。

★寝たままより適度に動く

慢性期は急性期と異なり、必ずしも寝て過ごす必要はありません。

- ・家の中で楽な姿勢で過ごす
- ・外出するときにはコルセットでガードする
- ・歩き方に気を付ける
- ・重いものを持たない
- ・など、腰に負担をかけないこと

★これだけはやってほしい体操「ドローイン」

「ドローイン」とは「引っ込める」という意味で、インナーマッスル(腹横筋)を鍛えて、お腹を引っ込める体操です。

- ① 仰向けの状態で肩の力を抜いて両手をお腹にあてる。
- ② へその上側を意識して、お腹全体をへこませる。
- ③ 息はとめないで10秒間お腹をへこませる。
- ④ ①③を1日2回行います。

慣れてきたら、座位・立位の状態で30秒間お腹をへこませ、1日5〜10分間行ってみてください。ただし、腰の痛みが強いときは行わないようにしてください。

なごみ診療所

☎77・27533

※健康保険証は、月に1度必ず窓口でお見せください。
※診察予約などの電話受付は、8時30分から17時までです。



寝込まない！「ロコモ」対策に “フラミンゴ”のまねをしよう

高齢になると、骨や関節、筋肉などの運動器が衰え、介護が必要になったり、必要になる危険性が高くなります。その状態をロコモティブシンドローム、略して「ロコモ」と言います。誰でも加齢とともに危険性が高まるので、早めに対策する事が大切です。

ロコチェック まずは、自分の状態を知るためにロコモチェックをしてみましょう！



掃除機をかけたたり布団の上げ下ろしなどの仕事が難しい



2kg程度の買い物をして持ち帰るのが難しい



片足立ちで靴下をはけない



家の中でつまづいたり滑ったりする



階段を上するのに手すりが必要



横断歩道を青信号で渡りきれない



15分ぐらい続けて歩けない

ひとつでも当てはまると、ロコモの心配があります。今日からロコトレを始めましょう！

ロコトレ 「フラミンゴ」のように片足立ち

- ① 転倒しないように必ずつかまるものがある場所で行いましょう。支えが必要な方は、最初から何かにつかまって行ってください。
- ② 足は床に着かない程度に軽く上げます。
- ③ 左右1分ずつを1日3回行いましょう。

運動教室のご案内

65歳以上の運動機能が低下していると思われる方に運動教室のご案内をしています。

ロコモ予防のために、ぜひご参加ください。

とき 大 飯：毎週水曜日 名田庄：毎週火曜日

講師 理学療法士

会場 なごみ診療所またはあっとほ〜むいきいき館



問い合わせ??

お気軽にご相談ください

保健福祉センターなごみ内

地域包括支援センター ☎ 77・2770

あっとほ〜むいきいき館内

保健福祉室

☎ 67・2000

祝 おおい町 成人式



平成 25 年 おおい町 成人式



1月13日、おおい町成人式が総合町民センターで開催され、106人の新成人たちの節目を祝いました。

式典では、時岡町長が「成人として何をなすべきかを熟慮し、人と人とのつながりや地域の助け合いを大切にしてください」とあいさつ。新成人を代表して、小西大海（脇今安区）さんが、「豊かな自然に恵まれたこのまちと人々に感謝し、大切に思う気持ちをいつまでも忘れず、これからもがんばっていききたいと思います」と誓いの言葉を述べました。

式典後には、成人式実行委員会が中心となって企画した「成人のつどい」が開かれ、会場内は、久しぶりに顔を合わせる同級生や恩師との再会を喜ぶ新成人たちの歓声や笑い声に包まれました。



第 23 回新年書初大会 心を落ち着かせて

町書道連盟主催の、新年書初大会が開かれ、町内の園児や小中学生約 50 人が参加しました。

子どもたちは、普段使わない「だるま筆」という大きな筆に悪戦苦闘しつつも、心を落ち着かせ、新春にちなんだテーマを一字一字丁寧に書きあげました。

同連盟の審査の結果、最優秀の町長賞には田中夏希さん（本郷小 6 年）の作品が選ばれました。

（1月6日 あみーシャン大飯）



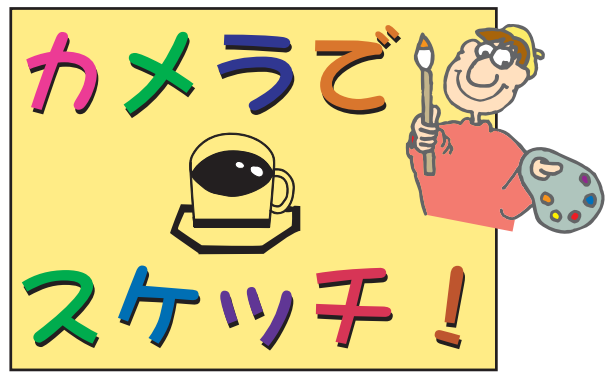
消防出初式 火災ゼロを願い一斉放水

毎年恒例の消防出初式。はじめに、佐分利川河川敷で一斉放水が行われ、色とりどりの水が放水されました。

その後、若狭消防組合副管理者である時岡町長の観閲を受け、制服姿の団員や婦人消防隊ら 188 人が消防車などを従え、本郷区内を分列行進しました。

寒さの厳しい中、団員はきびきびとした動きを見せ、住民の生命・財産保護への決意を新たにしました。

行進後には、総合町民センターで団員の勤続等を称える表彰式などが行われました。（1月8日 佐分利川河川敷ほか）



夢は実現させるためにある

今川裕代さんのご厚意により、大飯地域の小・中学生を対象にピアノコンサートが開かれました。

コンサートでは、誰もが耳にしたことがある「エリーゼのために」など、全部で5曲を演奏。プロが奏でる音色に、子どもたちの感性は大きな刺激を受けていました。

曲と曲の間には、質問タイムが設けられ、子どもたちの一つひとつの質問に、丁寧に答えておられました。

今川さんは「夢は実現させるためにあり、実現するまでががんばることが必要。自分も小さな夢を少しずつ達成し、大きな夢をつかむことができました」と集まった約540人の子どもたちにエールを送りました。

(12月10日 総合町民センター)



第6回町民レスリング選手権大会 レスリングを通して交流

レスリングを通して町外のクラブと交流することを目的に、幼児・児童を対象としたレスリング大会が行われ、町内外から76人が参加。「おいレスリングクラブ」に所属する子どもたちも、マット上で闘志を前面に出して戦い、好成績を収めました。

試合後には、選手同士で互いの健闘を称え合い、笑顔で談笑する姿も見られ、勝ち負けよりももっと大切なことを学びました。

当会場は、平成30年に開かれる福井国体のレスリング会場となる予定です。(12月16日 総合運動公園 格技場)



まちを楽しみながら学ぶ

中央公民館の生涯学習推進事業の一環として、4月に結成された「まちを楽しむ会」。楽しみながら町をよく知ろうということをベースに、町の魅力を学び、楽しむ工夫、楽しめる発信を考えていくという趣旨のもと、幅広い年齢層が集い、月に1回、町にある施設を見学したり、意見交換を行っています。

この日は、うみんぴあ大飯マリーナに「レオ・バンド」の中野清秀さん(名田庄小倉畑区)を迎え、コンサートを開催。町内外から約50人が集まり、絶好のロケーションと美声を堪能しました。(12月16日 うみんぴあ大飯マリーナ)

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

ブックスタート

1日(金)

13:00～14:30

演じ手 図書館ボランティア

場 所 保健センターなごみ

合同読書会

8日(金)

10:00～13:00

対象 読書会会員

題材 「月のアボカド」

原田 マハ 著

布えほんサークル活動

12日(火) 19:00～21:00

17日(日) 13:30～15:30

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

図書館まつり

17日(日)

9:30～15:30

内容 おはなしパンザイ!

「読み聞かせ大賞は
だあれ?」

科学教室

「わた菓子をつくって
食べよう」等

音楽とお話を楽しむ会

26日(火)

11:00～11:30

対象 0歳から4歳までの乳幼児と保護者

内容 日本語と英語のお話・手遊び歌で遊びます。

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブランケットファミリー

3日(日)

10:00～11:30

内容 絵本の読み聞かせ

工作など

ブックスタート

3日(日)

10:00～10:30

読書会「源氏物語を読む会」

14日(木)

13:30～15:00

布絵本の会

18日(月)

13:30～15:30

内容 布絵本作り

おはなし会 おひざでだっこ

21日(木)

10:30～(20分程度)

対象 0～3歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手

あそび、わらべうたなど

映画上映会

24日(日)

14:00～16:00(開場13:30)

上映作品「シュレック」

手作り紙芝居コンクール作品募集!

2月17日(日)まで

*詳細は、名田庄図書館までお問い合わせください。

おおい町立図書館のホームページにも掲載しています。

臨時休館のお知らせ

2月26日(火)～2月28日(木)

蔵書点検作業に伴い、上記の期間休館いたします。

なお、返却は正面入口横の返却ポストをご利用ください。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

寄せ植え教室

13日(水)

19:30～21:00

講師 相蘇 龍一氏

内容 季節の花の寄せ植え

参加料 2,000円(材料代)



お知らせ

人権標語 平成23年度募集優秀作品

●小学校低学年の部

助け合い にこにこえがお うれしいな
佐分利小学校 石蔵 あさひさん

●小学校高学年の部

思いやり みんなでつくろう きずなの輪
名田庄小学校 藤原 里菜さん

●中学校の部

辛いよと 言えないサイン 見逃すな
名田庄中学校 美好 彩那さん

●一般の部

子供が見てます 聞いてます あなたの背中 あなたの言葉
上杉 一夫さん

※過去3カ年の優秀作品を看板にして、町内12カ所に設置しています。



生涯学習掲示板

2月

中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

- ◆幼児コース 5日,19日(火) 19:30~20:15
- ◆児童コース 12日,26日(火) 19:30~20:15
- ◆一般コース 5日,12日,19日,26日(火)
20:30~21:30

講師 ジェイコブ・ルース氏、ジェイ・スワイスタル氏

フラワーアレンジメント教室

1日(金)

19:30~21:00

講師 柿本 紀子氏

参加料 2,000円(材料代)

フラメンコ教室

14日,28日(木)

20:00~21:30

講師 石田 ちなみ氏

第9回ヨガ教室

16日(土)

10:00~11:30

講師 小牧 理絵子氏

場所 あみーシャン大飯

(ふれあいホール)

町を楽しむ会定例会

20日(水)

19:30~

施設見学や史跡めぐりを通し

て、町のことを話し合います。

随時ご参加ください。

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

バドミントン教室

2日,9日,16日,23日(土)

9:00~11:00

場所 大島小学校体育館

対象 大島小学校2~6年生

時局講演会

9日(土)

13:30~15:00

講師 坪川 常春氏

演題 「この国が進む道」

親子教室

23日(土)

10:00~12:00

内容 親子でものづくり

活動日記

佐分利地区文化祭 (佐分利公民館)

今年で3回目となる佐分利地区の文化祭が、12月1日(土)、2日(日)の2日間にわたり、ふるさと交流センターで開催されました。

佐分利公民館を拠点に活動されているサークルや地域住民の方々の書道、手芸、絵画などの作品展示をはじめ、子どもた

ちが大喜びのアニメ映画などのほか、佐分利公民館生涯学習推進委員会の企画によるお茶サークルのお茶席や、ピアノ、弦楽器の5重奏とソプラノ歌手によるミニコンサート、米粉を使ったシフォンケーキづくりなどもあり、多くの来館者で盛り上がりしました。



お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場

☎ 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あっとほ～むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030

町 内交通事故発生状況

(平成24年12月31日現在)

人身	17件
死者	1人
傷者	23人
物損	116件
死亡事故 ^{ゼロ} 継続日数	137日

人権相談

総合町民センター
2月20日(水)13時～15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

確定申告

～受け付けは2月18日から～

問 税務課 ☎ 77・1111

申告に必要なもの

- 平成24年分の給与または公的年金にかかる源泉徴収票
- 国民年金・生命保険・個人年金保険料・地震保険などの払込証明書
- 印鑑
- 通帳などの口座番号がわかるもの

確定申告等地区別相談会日程

【受付時間】9時～16時

2月

日	場所	対象地区
19日(火)	ふるさと交流センター	佐分利地区
20日(水)		
21日(木)		
26日(火)	総合町民センター	本郷地区
27日(水)		
28日(木)		

3月

日	場所	対象地区
1日(金)	総合町民センター	本郷地区
5日(火)	はまかぜ交流センター	大島地区
7日(木)	あっとほ～むいきいき館	名田庄井上・西谷・中・下地区
8日(金)		
11日(月)	坂本開発センター	名田庄納田終・坂本地区
13日(水)	里山文化交流センター	名田庄小倉・美川・久坂・三重・下久田地区
14日(木)		

◎確定申告の受け付けは3月15日まで

平成24年分の所得税および平成25年度の住民税を申告する時期になりました。

この申告は、平成24年分の所得税を確定するとともに、平成25年度の個人住民税や国民健康保険税などの課税基礎資料にもなります。

また、所得課税証明書などの発行にも必要ですので、忘れずに申告してください。(給与のみの所得者で年末調整をされている方は除きます)

◎ご相談ください！

確定申告などの申告相談は、税務署のほか、役場税務課や名田庄総合事務所でも受け付けています。また、今年も左の日程表のとおり各地区で申告相談会を開催します。

確定申告期間中(2/18～3/15)で、地区別相談会開催以外の日には、役場税務課および名田庄総合事務所において申告を受け付けます。

役場の業務時間が変わります

平成25年4月1日から、役場本庁・出先機関の業務時間を次のとおり変更します。

(変更前)

午前8時30分から午後5時30分

(変更後)

午前8時30分から午後5時15分

※ 住民福祉課、税務課、会計課、名田庄総合事務所の窓口については、4月末までは移行期間として午後5時30分まで業務を行います。なお、公民館などの施設の利用時間に変更はありません。

問 総務課 ☎ 77・1111

国民年金保険料の後納制度が変わりました

年金制度が改正され、過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間がある方は、申し込みにより、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることが出来る期間が過去2年から

建物の滅失にかかる届出をお願いします

平成24年12月31日までに住宅・物置・倉庫などの建物を取り壊し、届出をされていない方は、2月15日までに印鑑をご持参のうえ役場税務課、または名田庄総合事務所住民サービス室で届出してください。

届出がないと、平成25年度の固定資産税が課税される場合がありますのでご注意ください。

問 税務課 ☎ 77・1111

☎ 0570・011・050
敦賀年金事務所
☎ 0770・23・9900

みちしるべ

2月の運氣
(2月4日～3月4日まで)

☆一白水星	明42生/大7生/昭2、11、20
☆二黒土星	明41生/大6生/昭1、10、19
☆三碧木星	明40生/大5、14生/昭9、18
☆四緑木星	大4、13生/昭8、17、26
☆五黄土星	大3、12生/昭7、16、25
☆六白金星	大2、11生/昭6、15、24
☆七赤金星	大1、10生/昭5、14、23
☆八白土星	明44生/大9生/昭4、13、22
☆九紫火星	明43生/大8生/昭3、12、21

一白水星
運氣は衰運の月とも言える。大事には手を出さず身の充実が必要。本命星と中宮星とは相剋しており重大な事は今は控えるのが賢明。

二黒土星
運氣は未だ低迷を続けているがごく行動の障害もある。しかし努力次第で活気は取り戻せる。心の持ち方が吉凶を左右する。心機一轉前進。

三碧木星
運氣は非常に盛大に思えるが、内面は本命星の飛泊する宮が思わしくなく努力の割に成果が上がらぬ。周囲から相談事も深入りは禁物。

四緑木星
運氣は不安定で全く油断のならぬ月となっている。殊に短気、争論は禁物。くれぐれも用心が必要。南方に吉神も在り利用価値もある。

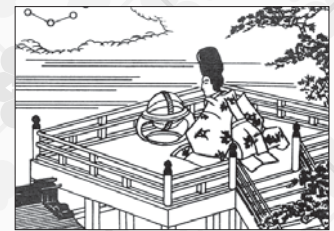
五黄土星
運氣は誠に盛大で、七福神が門戸に訪れた感さえある。諸事願望の感もある。ただ怠慢や虚偽は禁物、大失態を招く。何事も誠意を尽くすこと。

六白金星
運氣はやや上昇している。従来からの計画は実行に移しても良い。但し、多少の駆け引きも必要となる。縁談、遠出、移転なども好機。

七赤金星
運氣は暗雲も去りだんだんと上昇気味にある。しかし本格的な良運ではなく、無理は通らぬ。周囲との関連を保ち着実な方法での行動が肝要。

八白土星
運氣は低下し暗雲低迷の状態。しかし好機は多々起きる。些細なことにこだわらず確たる自信があれば進むのが良い。苦難の前途に光明あり。

九紫火星
運氣は本月上昇しつつある。やり残した事柄は今の内に始末しておこう。速やかな行動が結果良好となる。取引での信用もだんだん深まる。



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。

～暦会館提供～

スポーツ報奨金制度

町では、町民の体向上とスポーツ精神の高揚を図るため、全国大会やブロック大会に出場する選手に次のとおりスポーツ大会出場者報奨金を交付しています。

【対象者】
(個人) 町在住者

(団体) 町に本拠地を置き、町在住者で構成する団体	交付金額
(個人) 全国大会	1万円
(個人) 国際大会	3万円
(団体) 10万円	

※ 交付を受けるには、所定の申請が必要となります。

【問】 生涯学習課 ☎77・1150

平成24年非行防止標語入選作品

【問】 小浜警察署 ☎52・0110

～最優秀賞～ 声かけた その勇氣こそ 宝物
若狭管内の中学校7校から非行防止標語を募集し、集まった1,012点の応募の中から、選考会において入選作品が決定され、町の中学校からも3人の生徒が受賞しました。

～優秀賞～ 気をつけて サイトに隠れた 裏の回路
大飯中学校2年 柿本 菜里奈
「止めなよ」の一言で 助かる命
名田庄中学校2年 上野ふみ夏
考えて 盗られた人の その気持ち
大飯中学校2年 新谷 莉子

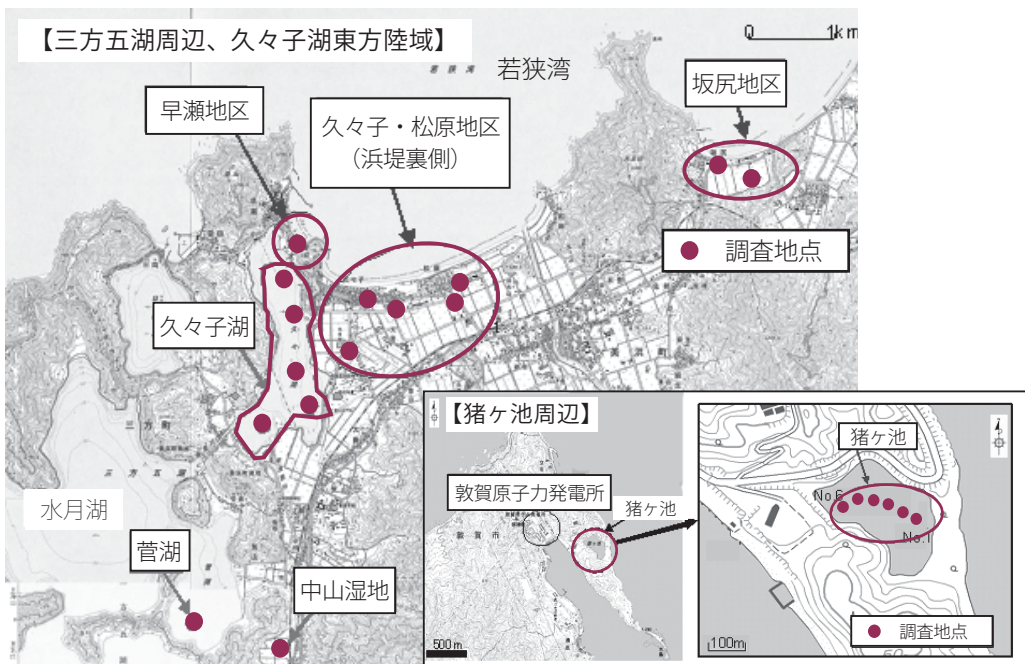
2月7日は「ふるさとの日」

福井県は、明治14年2月7日、太政官布告により誕生して以来、昭和56年に置県100年を迎えました。
これを機に県は昭和57年に条例を制定し、2月7日を「ふるさとの日」と定めました。この日は、県民一人一人が自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日とされています。

津波堆積物の調査結果について

関西電力は、平成23年10月24日以降、若狭湾における津波の痕跡に関する情報の蓄積を目的として、日本原子力発電（株）、と（独）日本原子力研究開発機構の3社で、若狭湾沿岸でのボーリング調査を行い、平成24年12月7日、津波堆積物の調査結果を原子力規制委員会に報告しました。

調査の結果、三方五湖周辺、久々子湖東方陸域では、津波堆積物を示唆する痕跡は認められず、猪ヶ池では、津波が周辺にあったと考えられましたが、原子力発電所の安全性に影響を与える規模ではなかったものとなっています。



- <これまでの経緯>
- 平成23年 10月24日：ボーリング調査開始
 - 12月21日：天正地震による津波はなかったことを報告
 - 平成24年 2月17日：地震・津波に関する意見聴取会の意見を踏まえたさらなるデータ拡充のための追加調査を開始
 - 12月7日：調査結果報告
- ※調査年代は、完新世時代（約1万年前）まで

発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2217.3億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,677.6億kwh	5,941日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,685.7億kwh	5,943日

平成25年	
1月	2月
原子炉起動時期未定	
原子炉起動時期未定	
本格運転中	
本格運転中	

※発電電力量および日数は平成24年12月末日現在の数値です。

戸籍の

窓

(敬称略)

平成 24 年 12 月 7 日から
平成 25 年 1 月 9 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
森内 <small>ひなた</small> 太陽	男	太一・智佳	名田庄井上
森本 <small>しょうり</small> 翔星	男	智史・美千代	南浦
大澤 <small>ふうた</small> 風太	男	友裕・洋子	13区

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
岸上 稔	75 歳	男	名田庄井上
松尾 久子	91 歳	女	名田庄中
木下 知佐子	87 歳	女	岡田
田中 義藏	85 歳	男	日角浜
中谷 ヨシエ	82 歳	女	宮留
早川 リン	93 歳	女	名田庄三重
石橋 たみ	87 歳	女	岡安
松宮 尚枝	94 歳	女	長井
早川 四郎	84 歳	男	名田庄三重
小谷 芳正	87 歳	男	名田庄納田終

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 25 年 1 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,796	(-2)
男	4,292	(-3)
女	4,504	(+1)
世帯数	3,212	(+4)

なごみ いきいき 通信

2月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

■乳幼児健康診査

6～7か月児・1歳児健診	1日(金)
2歳児・3歳児健診	8日(金)

■マタニティセミナー

13日(水)・27日(水)

■すくすく広場

15日(金)

■はぐはぐの会

19日(火)

■離乳食教室

5日(火)

■心の健康相談・ミニデイケア

22日(金)

あつとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

■すくすく広場

8日(金)

■一般健康相談

毎週木曜日

■心の健康相談

27日(水)

■ふれあいのつどい

20日(水)

休日在宅当番医

3日(日) 和田診療所	10日(日) 高浜病院
11日(月) 高浜病院	17日(日) 永谷医院
24日(日) なごみ診療所	

休日救急医療機関

小浜病院



あつとほ～むいきいき館 福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区	1日(金) 12日(火) 21日(水)
■坂本・西谷地区	8日(金) 19日(火) 28日(水)
■下久田・久坂・下地区	5日(火) 14日(水) 22日(金)
■三重・小倉・美川地区	7日(水) 15日(金) 26日(火)

おおいなる伝統

知っているようで意外と知らない、地区の伝統や歴史をご紹介します

はなんとう

おおい町畑村区

問い合わせ先 おおい町 郷土史料館 ☎ 77-2820



△畑村区集落入り口の蛇縄 (平成25年1月11日)

一年間の地区の

安全と繁栄を願う

大島地区の各集落で行われるお正月の行事で、畑村区では1月11日、畑村区と脇今安区の関係者が奥の堂に集い、**勸請板**や護紙のご祈祷をします。

同日午後から、護紙を各戸に配り、集落内の方が集い、協力してワラを束ね、ツタの葉等であしらった蛇縄を作り、中央に勸請板を付けて集落の入り口に飾ります。

昔、疫病によって、多くの犠牲者が出たことがあり、以来、集落内の安全と繁栄を願い、災厄から守られることを祈るようになったのが始まりと言われています。



△蛇縄を作る様子



△勸請板

この人に聞きました！ 庄司 庫雄さん (畑村区)

はなんとうに携わること60年の大ベテラン。庄司さんは「父が戦争で亡くなり、早くからこの行事に参加していますが、当時の住職から教えていただいた一句が心に残り、毎朝仏壇の前で唱えています。集落内で協力し、集落内の安全を願うこの行事は、大変意義のあることだと思っています」と語ってくれました。



編集後記

▼明けましておめでとうございます。今年も「広報おおい」をよろしく願います
▼大みそかから元日にかけて風邪をひいてしまい、出だし不調ですが、巻き返していきたいと思っています▼今年
の元日は、新春という言葉にふさわしい好天で、風邪を我慢し、初詣に行ってきました▼奮発してお費金を100円費金箱にそつと置くように投げると費金箱にはじかれ、地面にころころ▼しばらくどうすれば良いのか分からず考えていましたが、入った体でお参りしておきました▼今年も個人的に苦勞の絶えない一年になることを元日に確信しました▼おみくじを引くと、当たり前のように「末吉」。上半期は、謙虚に大人しく過ごしたいと思います▼ご家族揃ってたくさんの方々がお参りされている姿や笑顔で絵馬を書く姿、たご揚げなど、お正月らしい風景に巡り合い、心から町にとって、住む方々にとって良い一年になる予感がありました▼今年も色々な所へお邪魔しますので、これまでどおり温かいご協力をよろしくお願いたします。(なるる)